

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。



危険

指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至るもの



警告

指示にしたがわないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの



注意

指示にしたがわないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

下記の表示を使って記載しています。

アドバイス

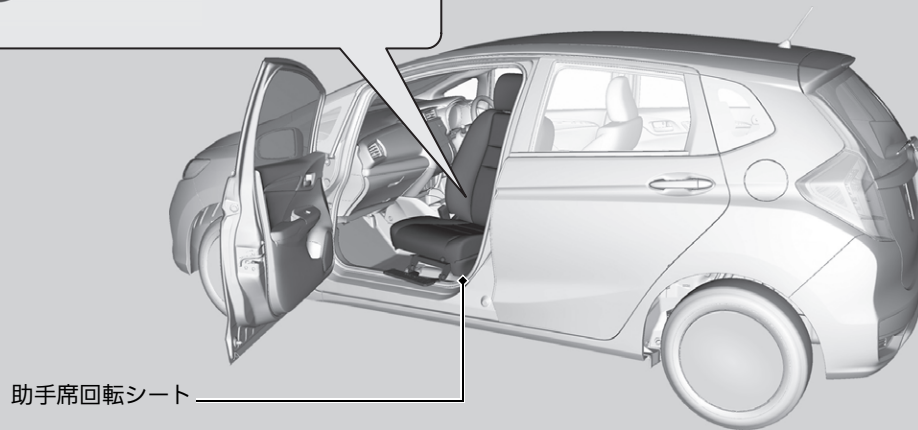
お車が故障や破損することを防ぐためのアドバイスや、環境への配慮のために守っていただきたいこと。

目次



各部の名称	2
お子さまの安全	3
シートベルト	7
警告灯と表示灯	8
装備の使いかた	
助手席回転シートの動かしかた	9
シートへの乗り降り	11
索引	15

各部の名称



乳幼児の安全

■ ISOFIX/i-Size チャイルドシートについて

この車のリヤシート外側 2 座席には、ISOFIX/i-Size チャイルドシートを取り付けるためのロアアンカレッジとトップテザーアンカレッジを装備しています。それぞれの着席位置で、どのチャイルドシートが使用できるかや、取り付け方法などに関しては、本機「オーナーズマニュアル」をご覧ください。

※ISOFIX/i-Size チャイルドシートについて

Honda 純正のチャイルドシートをご用意しています。ご購入、ご使用に際しては Honda 販売店にご相談ください。

■ISOFIX チャイルドシート

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ISOFIX チャイルドシート 重量区分	サイズ 等級	固定具	座席位置			推奨チャイルド シート※
			前席 助手席	後席 外側席	中央席	
キャリコット	F	ISO/L1	X	X	X	—
	G	ISO/L2	X	X	X	—
グループ0 ～10kg	E	ISO/R1	X	IL	X	Honda ISOFIX Neo(後向き)
グループ0+ ～13kg	E	ISO/R1	X	IL	X	Honda ISOFIX Neo(後向き)
	D	ISO/R2	X	IL	X	Honda ISOFIX Neo(後向き)
	C	ISO/R3	X	IL	X	Honda ISOFIX Neo(後向き)
グループI 9kg～18kg	D	ISO/R2	X	IL	X	—
	C	ISO/R3	X	IL	X	—
	B	ISO/F2	X	IUF	X	Honda ISOFIX Neo(前向き)
	B1	ISO/F2X	X	IUF	X	Honda ISOFIX Neo(前向き)
グループII 15kg～25kg	A	ISO/F3	X	IUF	X	Honda ISOFIX Neo(前向き)
			X	X	X	—
グループIII 22kg～36kg			X	X	X	—

■ISOFIX/i-Size チャイルドシートについて

チャイルドシートをご購入する際は、ISOFIX サイズ等級に一致したものをお選びください。

固定具	お子さま の大きさ	使用の 向き	形状、 大きさ
ISO/L1	乳児	左	寝台式
ISO/L2	乳児	右	寝台式
ISO/R1	乳児	後ろ	—
ISO/R2	幼児	後ろ	小型
ISO/R3	幼児	後ろ	大型
ISO/F2	幼児	前	低型
ISO/F2X	幼児	前	低型
ISO/F3	幼児	前	全高

Honda 純正 Honda Baby ISOFIX または Honda ISOFIX NEO のご購入は Honda 販売店にご相談ください。

記号の説明

表中に記載の推奨チャイルドシート、またはチャイルドシートメーカーの適合リストにこの車に搭載できると示すチャイルドシートを備えることができます。

IL : Honda ISOFIX Neo を後ろ向きに備えることができることを示す。

IUF : 汎用型(ユニバーサル)ISOFIX チャイルドシートが前向きに取り付け可能です。

X : ISOFIX チャイルドシートを取り付けできません。

※ : ホンダ推奨の純正チャイルドシートです。詳しくは販売店にお問い合わせください。

他のチャイルドシートも使用に適しているものもありますが、チャイルドシートメーカーにご確認ください。

■i-Size チャイルドシート

	着席位置			
	前席 助手席	右席	後席 左席	中央席
i-Size チャイルドシート	X	i-U	i-U	X

記号の説明

i-U : 前向きおよび後ろ向きのi-Size 汎用(ユニバーサル)チャイルドシートを備えることができることを示す。

X : i-Size 汎用(ユニバーサル)チャイルドシートを装備できないことを示す。

■シートベルトで固定するチャイルドシートについて

この車には様々なタイプのチャイルドシートが利用可能ですが、すべてのタイプが適当であるというわけではありません。

次の表を参照して、それぞれの着席位置で、どのチャイルドシートが使用できるかを選択してください。

■シートベルト固定タイプチャイルドシート

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

ベルト固定タイプ チャイルドシート 重量区分	座席位置			推奨 チャイルド シート※
	前席 助手席	後席 外側席	中央席	
グループ0 ～10kg	X	U	U	Hondaスタンダード
グループ0+ ～13kg	X	U	U	Hondaスタンダード
グループI 9kg～18kg	X	U	U	Hondaスタンダード
グループII 15kg～25kg	X	U	U	Hondaジュニアシート
グループIII 22kg～36kg	X	U	U	Hondaジュニアシート

記号の説明

- U : 汎用型(ユニバーサル)チャイルドシートが取り付け可能です。
- X : チャイルドシートを取り付けできません
- ※ : ホンダ推奨の純正チャイルドシートです。詳しくは販売店にお問い合わせください。
他のチャイルドシートも使用に適しているものもありますが、チャイルドシートメーカーにご確認ください。

※シートベルトで固定するチャイルドシートについて

チャイルドシートに関する国連の安全基準であるECE R44に適合しているチャイルドシートには、シートベルトで固定する機構が付いています。

チャイルドシートをご購入する際は、重量グループに一致したものをお選びください。

チャイルドシートの種類や取り付けの向きにより固定金具(ロッキングクリップ)が必要になる場合があります。

詳しくはチャイルドシートに付属の取扱説明書をご覧ください。

シートベルトについて

■ シートベルトリマインダー





パワーモードをONモードにしたときや走行したとき、運転席のシートベルトを着用するまでシートベルトリマインダーが作動し、ブザーと警告灯でお知らせします。

マルチインフォメーションディスプレイ装備車
マルチインフォメーションディスプレイにも警告が表示されます。

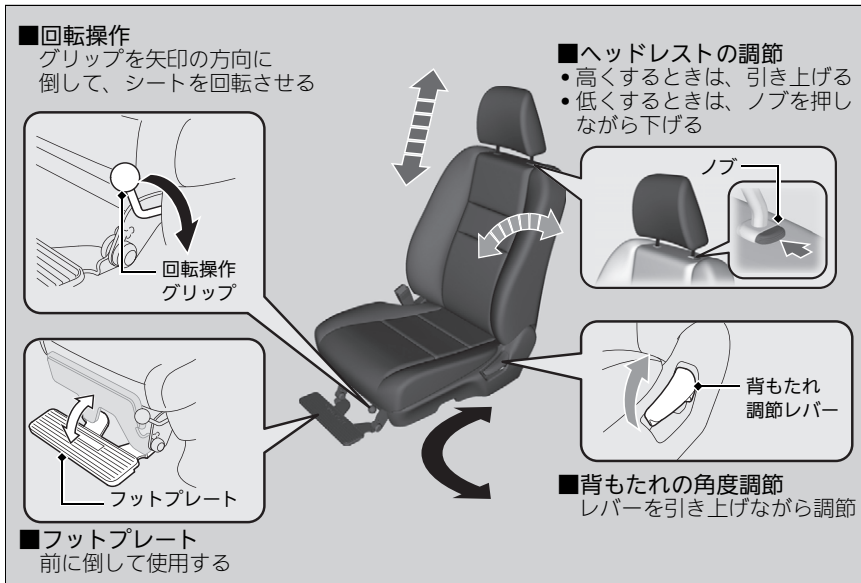
※ シートベルトリマインダー

- 運転席のシートベルトを着用せずに走行した場合、停車するとブザーは止まります。また、走行している場合でも一定時間を超えるとブザーは止まります。
- セレクトレバーを **[R]** に入れたときは後退位置警報装置のブザーが鳴るため、シートベルト非着用の警告ブザーは鳴りません。

警告灯

警告灯	名称	点灯 / 点滅する状況	知識	メッセージ マルチインフォメーション ディスプレイ装備車
	シートベルト 非着用警告灯	<ul style="list-style-type: none"> • 運転席のシートベルトを着用しないと点灯 • パワーモードをONモードにしたときや走行中、運転席のシートベルトを着用していないとブザーが鳴り、ブザーが鳴っている間は警告灯が点滅 	<ul style="list-style-type: none"> • シートベルトを正しく着用するとブザーがやみ、警告灯が消灯します。 • シートベルトを正しく着用していても警告灯が点灯する場合は、センサーの誤検知などの要因が考えられます。 <p>▶ シートベルトリマインダー P.7</p>	

助手席回転シートの動かしかた

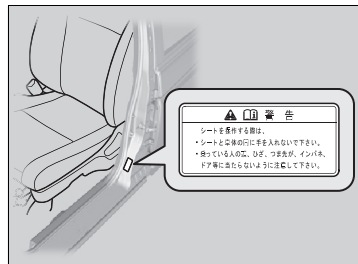


※助手席回転シートの動かしかた

警告

助手席回転の操作時は、下記のことを守る。
シートの操作を誤ると、重大な傷害をうけるおそれがあります。

- ・グローブボックスが閉じていること、助手席サンバイザーが格納されていることを確認する。
- ・回転操作は介助する人が行き、手、足、頭などをはさんだりぶつつけたりしないように十分注意する。
- ・お子さまには操作させない。



- ・シートを回転した状態で、車の移動はしない。

回転シートには、チャイルドシートを取り付けないでください。

助手席回転シートヘッドレストの調節



後頭部の中心が、ヘッドレストの中心に来るようにヘッドレストの高さを調節します。

高くするとき：ヘッドレストを引き上げる

低くするとき：ノブを押しながら下げる

⚠️ 助手席回転シートヘッドレストの調節



警告

ヘッドレストは必ず正しい位置に調節する。
ヘッドレストの高さが適切でないと、ヘッドレストの効果が低くなり、衝突したときに重大な傷害を受けるおそれがあります。

ヘッドレストを外した状態で走行しない。
衝突したときに重大な傷害を受けるおそれがあります。

シートへの乗り降り

平坦な場所で周囲の安全を確認して行ってください。

1. パーキングブレーキをかける。

13G

2. セレクトレバーが **P** に入っていることを確認する。

HYBRID

2. シフトポジションが **P** であることを確認する。

共通

3. パワーモードを OFF モードにする。

4. 助手席ドアをいっばいに開けてから、シートに付いている回転操作グリップを操作する。

▶ **P** のときのみシートを回転させることができます。

※シートへの乗り降り

注意

介助される人が背もたれの角度を調節しているときは、ドアを閉めない。

手をはさんでけがをするおそれがあります。

リヤシートに人が乗車しているときは、リヤシートの人をつま先や手などをはさまないように十分注意する。

シートを回転させた状態でドアを閉めると、ドアがシートにぶつかり故障や破損の原因になります。

背もたれが倒れすぎていると、運転席と干渉してシートの回転ができなくなります。

シートを回転させた後は、シートをゆすって確実に固定されていることを確認してください。

アドバイス

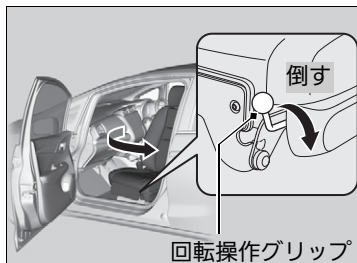
助手席回転シートに乗車可能な体重は 100kg までです。

これを超えての回転操作は、故障の原因となります。

フットプレートに体重をかけたり、ステップのかわりにしないでください。

フットプレートが破損するおそれがあります。

乗りかた



回転操作グリップ



フットプレート



回転操作グリップ

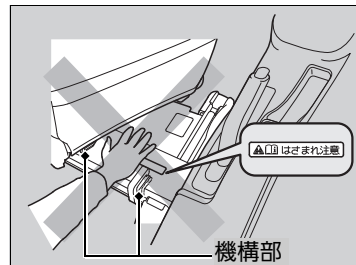
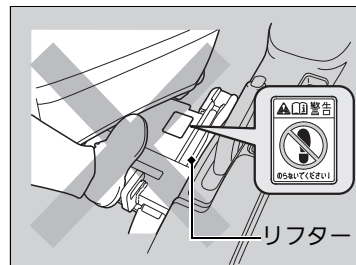
1. シートが回転できるように、背もたれの角度を調節する。
2. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させてください。
3. シートにすわり、フットプレートを前に倒して足を乗せる。
4. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させてください。

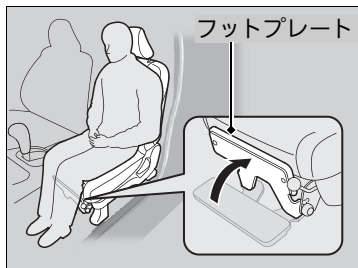
※シートへの乗り降り

警告

リフター部に乗ったりものを置いたりしない。

シート作動時に、機構部に近づかない。
はさまれたり、巻き込まれたりするおそれがあります。





5. フットプレートから足を降ろし、フットプレートを折りたたむ。
6. シートベルトを着用する。

降りかた



1. シートベルトが外してあることを確認する。
▶ 背もたれの角度を回転できるように調節します。
2. フットプレートを前に倒して足を乗せる。

※乗りかた

⚠ 注意

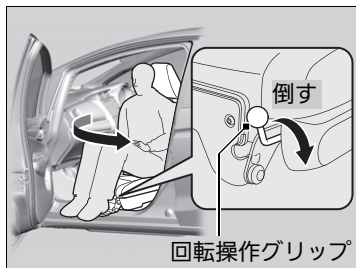
シートが走行位置(格納位置)に戻らないときは、このシートを使用しない。

ブレーキをかけたときなどにシートが動き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

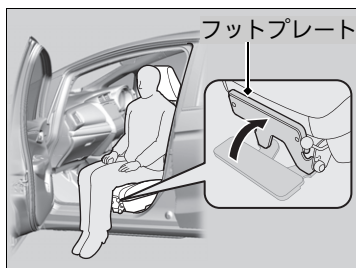
フットプレートに足を乗せてシートを回転させるときに、足が車体にぶつからない位置に乗せてください。

アドバイス

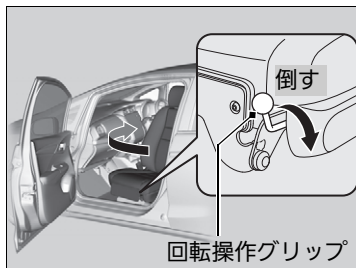
走行中はフットプレートに足を乗せない。
必要以上の体重がかかり、フットプレートが破損するおそれがあります。



3. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させます。



4. フットプレートから足を降ろし、フットプレートを折りたたむ。
5. シートから降りる。



6. 回転操作グリップを矢印の方向に倒す。
▶ 回転し始めたら、倒していたグリップを元の位置に戻し、シートがロックする位置まで回転させます。

I

ISOFIX/i-Sizeチャイルドシート 3

ケ

警告灯

シートベルト非着用警告灯..... 8

シ

シートベルト..... 7

シートベルトリマインダー..... 7

シートベルト非着用警告灯..... 8

助手席回転シート

動かし方..... 9

各部の名称..... 2, 9

乗り降り..... 11

ヘッドレストの調節..... 10

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda 販売店にお気軽にご相談ください。
下記アドレスより最新の Honda 販売店を検索することが可能です。

Honda ホームページ <http://www.honda.co.jp/>

(Honda ホームページにある検索ボックスに『販売店』と入力してください)

携帯電話からは、携帯電話用 Honda ホームページをご覧ください。

<http://dream.honda.co.jp/dealerlocator/>

※：QR コード読み取り機能付きの携帯電話をお持ちの場合は、右の QR コードをご利用ください。
ご利用にあたっては、お持ちの携帯電話取扱説明書をご確認ください。
QR コードは (株) デンソーウェーブの登録商標です。



お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客 様相談センター
でもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-^{イフレアイオ}112010

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくため、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

- ① 車検証記載事項：車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
- ② 車種名、タイプ名、走行距離
- ③ ご購入年月日
- ④ 販売店名